



# 日本遺産

日本近代化の躍動を体感できるまち

明治政府にとって、西欧列強と対等に交渉するためには軍隊の強化が必要でした。特に、海軍力の強化は急務とされ、海防の拠点として海軍鎮守府の整備が進められ、横須賀、呉、佐世保、舞鶴に近代的な軍港都市が誕生しました。

舞鶴海軍鎮守府は、明治34年10月1日に開庁しました。海に面した片田舎の村に、当時の先端技術が集められ、大きな艦艇が接岸する岸壁、大型船の造船所、頑丈な赤レンガ倉庫、物資や兵員を輸送するための鉄道、艦船に給水するための水道など、近代的な都市基盤が短期間のうちに整備されたのです。

東地区では、軍港都市として基盤目状に計画的なまちづくりが進められ、東西に延びる通りには、三笠、初瀬朝日、敷島など、当時の軍艦の名前がつけられました。

また、イギリスに学んだ海軍は、艦上食に西洋料理を取り入れました。舞鶴海軍鎮守府の初代司令長官である東郷平八郎は、

イギリスに留学していましたが、現地で食べたビーフンチューの味が忘れられず、料理長に作るよう命じましたが、当時は、ワインやバターなどの調味料がなかったために、醤油、砂糖、胡麻油で味付けをしました。できあがった料理は、ビーフンチューとは似ても似つかないものでしたが、食べるとても美味しかったのです。

これが「肉じゃが」のルーツといわれています。その後、肉じゃがは、美味しくて栄養価の高い海軍の艦上食として、急速に広がっていきました。

当時の「海軍厨業管理教科書」には、「甘煮」として、その作り方が紹介されています。

海軍が築いた近代的な建造物は、今なお現役で活躍するものも少なくなく、産業や市民生活を支えるほか、観光や交流の拠点として多くの人を集めています。

日本の近代化を先導した当時の息吹を色濃く残すまちな風景は、どこか懐かしく逞しく、今も訪れる人を惹きつけてやみません。



あたたかく、なつかしく。

舞鶴FC  
(フィルムコミッション)



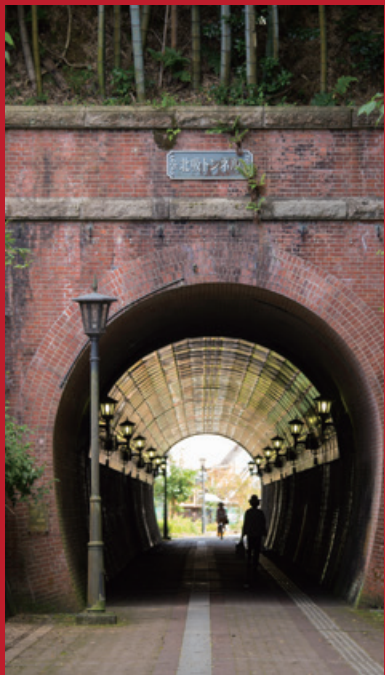
舞鶴市内には、日本遺産に登録された赤レンガ倉庫群や五老岳からの眺望、農漁村の風景など、魅力的な撮影スポットが数多くあります。舞鶴フィルムコミッションは、これらの豊かな資源を活かして、映画やテレビドラマなどを誘致し、また市民も多数エキストラとして参加しています。さらには、舞鶴を舞台にした作品が公開されることで、市の知名度を高め、観光PRや地域の活性化につながると考えています。これまでの取り組みが評価され、平成29年には、ジャパンフィルムコミッション(JFC)の「JFCアワード優秀賞」を受賞しました。



海軍記念館



東郷邸



北吸トンネル



海軍割烹術参考書



艦船名を付けた市街地の通名





# 引き揚げのまち

ユネスコ  
世界記憶遺産

「戦後復興のふるさと」

舞鶴から

平和の願いを

世界へ未来へ

語り継ぐ引き揚げの史実

昭和20年（1945年）、第二次世界大戦が終結し、約660万人もの日本人が海外に残されました。これらの方々を速やかに帰国させるため、引揚事業が開始され、舞鶴は、主に旧満州（現・中国東北部）や朝鮮半島、ソ連方面からの引揚者を迎える港となりました。昭和20年（1945年）10月7日に最初の引揚船「雲仙丸」が入港してから昭和33年まで、国内で唯一13年間にわたり約66万人と1万6千余柱の遺骨が、延べ346隻の引揚船で帰国しました。舞鶴港に入港し、平棧橋から上陸した引揚者たちは、出迎えた家族と抱き合い涙の再会を果たした一方、引揚船が入港するたびに帰らぬ息子の姿に想いをさせて棧橋にたたく母の姿がありました。この姿が「岸壁の母」と呼ばれ、多くの人が戦争の愚かしさと虚しさを感じました。

舞鶴市はシベリア抑留と引き揚げの史実の継承と平和の尊さを広く発信する拠点として昭和63年に開館した「舞鶴引揚記念館」を核に、さまざまな事業を展開し次世代へ語り継いでいます。館内では、高齢化した体験者に代わり、養成講座を受けた次世代の語り部が活動しています。中には、中学生や高校生の語り部も誕生し、若い世代への継承も進められています。平成27年（2015年）に市が所蔵するシベリア抑留や引き揚げに関連する資料が人類が共有すべき世界的に重要な資料と認められ、ユネスコ世界記憶遺産に登録されたのを機に国内外の注目も高まっています。

平成29年11月、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおけるウズベキスタンのホストタウン（レスリングと柔道競技）に決定し、事前合宿の受け入れを行っています。ウズベキスタンは、ソ連時代のシベリア抑留地のひとつで、当時の抑留者が建設に携わった「子ボイ劇場」が、大地震の際にも倒壊しなかったことから、抑留という過酷な状況の中でも実直、勤勉に作業に取り組んだ日本人への感謝と尊敬の念が生まれ、シベリア抑留の縁が繋がって実現したものです。また平成30年、引揚船第一船「雲仙丸」が舞鶴に入港した10月7日を「舞鶴引き揚げの日」とする条例を制定しました。

今後も、引き揚げのまちとして、平和の願いを世界へ未来へと発信していきます。



次世代の語り部が活動



世界記憶遺産に登録された  
白樺日誌



引揚記念館



秋篠宮ご夫妻 ご訪問



抑留生活体験室

舞鶴引揚記念館は、昭和63年（1988年）4月に舞鶴市民や引揚体験者、全国の皆様のご支援ご協力によって開館。引き揚げの史実や平和の願いを未来へ伝えるオンラインワン施設として資料の展示や保存に取り組み、延べ400万人を超える来館者を全国から迎えています。

シベリア抑留や引き揚げの状況を伝える生活用品や衣類、手紙、日記、絵画など1万6千点の資料を収蔵。うち、人間の生命力、人間愛、家族愛など人類に共通する普遍的な主題を伝える記録資料570点が平成27年（2015年）10月10日にユネスコ世界記憶遺産に登録され、「世界の記憶」となりました。



Maizuru  
P特色  
Pick up

# 国際港湾・交流都市



## 関西の海の玄関口 PORT OF MAIZURU

国際物流ターミナル「舞鶴国際ふ頭」は、2010年に供用を開始して以来、コンテナ取扱量は7年間で3倍以上と飛躍的に増加し、全体の取扱貨物についても、10年連続で1,000万トンを超えるなど、順調に推移しています。このような中で、さらなる海上輸送需要の拡大や船舶の大型化に対応するため、コンテナ船とバルク船の2隻同時着岸による荷役が可能になるクレーンの整備や、16万トン級のクルーズ客船が着岸可能となる岸壁の整備などの機能強化が図られています。同時に、京都府北部地域をとりまく高速道路ネットワークも相次いで拡充され、京阪神との時間的距離が一層近くなるなど、港へのアクセスもますます便利になっています。関西経済圏における日本海側の玄関口、北東アジア地域の中心に位置する京都舞鶴港は、対岸諸国と我が国のゲートウェイとして極めて重要な拠点であり、今後、さらなる発展が期待されています。

また、京都舞鶴港には、毎年多くのクルーズ客船が入港しています。定員4,000人を超える大型客船や、豪華なラグジュアリィ船、家族で楽しめるカジュアル船など、バラエティに富んでいます。特に、低価格で乗りやすいカジュアルクルーズの登場で、日本のクルーズ人口が広がりを見せるなか、毎年多くのお客様が舞鶴からクルーズ旅行に出発されます。京阪神からのアクセスが飛躍的に向上した京都舞鶴港は、マイカーでふ頭にまでやって来てクルーズ船に乗船する「ドライブ&クルーズ」が喜ばれ、クルーズ旅行の発着地として定着してきました。一方で、世界的なブランド力を持つ京都や、海の京都エリアなど魅力的な観光地にもアクセスがしやすいため、クルーズ旅行の目的地としての魅力も併せ持っています。このように京都舞鶴港は、アウトバウンド（出発地）とインバウンド（目的地）の両立が可能なクルーズ港として評価が高まってきているのです。



コンテナ船とバルク船が2隻同時着岸する舞鶴国際ふ頭



京都舞鶴港から乗船できるコスタ ネオロマンチカ



書道の体験をするクルーズ客

### 心のこもった おもてなし

クルーズ客船の入出港時には、京都府北部の学校の児童・生徒や市民パフォーマーが吹奏楽や和太鼓などを披露し、心をこめて乗客をお迎え、お送りしています。また、外国語や書道などの自分の得意な分野を生かして、おもてなしを行うクルーズサポーターや商店街と連携して、おもてなしイベントを開催しているほか、外国語対応可能な観光案内所を設け、お客様の希望にきめ細やかに対応し、満足度の高い寄港地観光につなげています。







舞鶴地方卸売市場 京都府で水揚げされる魚介類の  
約**8割**が集積する市場。



年間観光客入込数

2012年赤れんがパークオープン時から

約90万人増の  
**250万人**

大杉の清水  
平成の名水百選

「景観が素晴らしい名水部門」

**第2位**



海上自衛隊棧橋の岸壁

直線距離約900メートルで

**日本1**



第八管区海上保安本部の巡視船「ふそう」は

海保  
最大級



引揚記念館

ユネスコ世界記憶遺産

登録資料 **570点**



樹齢300年以上の  
スタジイの巨木

胸高周囲は

**日本最大級の13.8メートル**



近畿百景  
**第1位**

五老ヶ岳からの景色

便利な田舎暮らしのできるまちを目指して

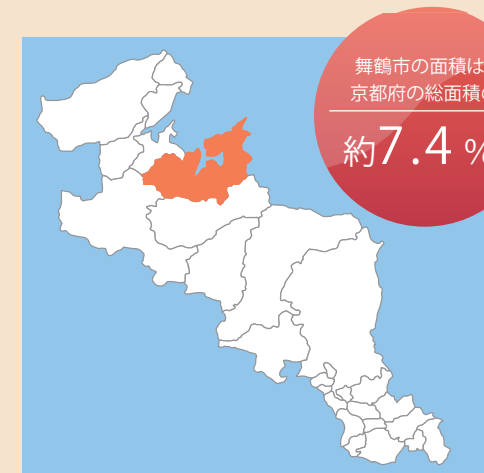
SDGs 未来都市 **30** 都市・  
自治体 SDGs モデル事業  
**10** 都市に選定

全国茶品評会



「かぶせ茶の部」

**令和元年度日本1**



京都府の中の

**舞鶴市の位置**

舞鶴市は本州のほぼ中央部、日本海が最も深く湾入した  
ところにあります。京都府の北東部を占め、京阪神から  
100km圏に位置します。若狭湾に湾口を開いた舞鶴港は、  
波静かな天然の良港を形成しており、また 98kmに及ぶ  
海岸線一帯は、入り江と岬が美しく交錯したリアス式海  
岸で若狭湾国定公園に指定されています。

令和2年2月1日現在=推計人口

総数 **79,869**人

男:39,854人 女:40,015人

面積 **342.12** km<sup>2</sup>

東西:29.7km 南北:37.0km

平均気温 夏 **24.6**°C 冬 **4.4**°C 年間降水量 **1,826.6**mm

世帯数 **34,550** 世帯 人口密度 **233**人/km<sup>2</sup> 車保有 **2**台/世帯

**舞鶴市**  
DATA

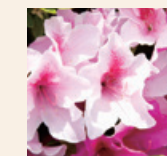
数字で見る

**舞鶴市**



市章

周囲の○が「マ」、中のYは「イ」、図全体が「ツル」を表し、鶴が翼をひろげて舞う姿を表したもの。  
(昭和19年1月20日制定)



市の花  
ツツジ

ツツジ(サツキを含む)は、盆栽や植込みなど市民の間で広く親しまれており、春には山や町並みに彩りをそえ、潤いをもたらしてくれます。  
(昭和58年11月1日制定)



市の木  
ケヤキ

ケヤキの木は、舞鶴市内の各所に成長し、雄壮・強健で大地にしっかりと根を張り、力強く空に向かって成長していくところから。  
(昭和58年11月1日制定)



Maizuru City

舞鶴市

## 舞鶴市勢要覧 2020

---

発行日：令和2年4月

発行：舞鶴市 〒625-8555 舞鶴市字北吸1044

編集：舞鶴市市長公室広報広聴課

TEL.0773(66)1041 FAX.0773(62)7951

E-mail koho@city.maizuru.lg.jp

舞鶴市ホームページ <https://www.city.maizuru.kyoto.jp/>